

2025 年 1 月 1 日現在

東京大学運営方針委員の略歴及び選考理由

氏名：林 香里（はやし かおり）

現職：東京大学理事・副学長（国際、ダイバーシティ & インクルージョン）

略歴：1987 年 3 月 南山大学外国語学部 卒業

1988 年 8 月 ロイター通信東京支局 入社（～1991 年 7 月）

1995 年 3 月 東京大学大学院社会学研究科修士課程 修了

1997 年 3 月 同 人文社会系研究科博士課程 退学

1997 年 4 月 東京大学社会情報研究所 助手（～2000 年 3 月）

2001 年 7 月 博士（社会情報学）（東京大学）

2001 年 10 月 デュッセルドルフ大学 講師（～2002 年 3 月）

2002 年 10 月 バンベルク大学 客員研究員（～2004 年 2 月）

2003 年 2 月 アレクサンダー・フォン・フンボルト財団奨学研究者（～2004 年 1 月）

2004 年 3 月 東京大学社会情報研究所 助教授

2004 年 4 月 同 情報学環 助教授

2007 年 4 月 同 情報学環 准教授

2009 年 9 月 同 情報学環 教授

2021 年 4 月 同 理事・副学長

運営方針委員の在任年数：0 年

【選考理由】

林氏は本学情報学環の教員として長年教育研究の現場で活動し、2021 年からは理事・副学長として、国際に関わる事項、さらには本学が UTokyo Compass に掲げる理念の中でも極めて重要なものと位置付けている国際やダイバーシティ & インクルージョンに関わる事項を掌理している。

以上のとおり、林氏は本学における国際及びダイバーシティ & インクルージョン担当の役員として、本学の教育研究及び経営に関する豊富な経験と深い専門知識を有しており、東京大学憲章をはじめとする本学の理念・目標に対する十分な理解の下、世界の公共性に奉仕する東京大学の使命を踏まえ、東京大学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、建設的な対話を通じ、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められることから、本学の運営方針委員に相応しいと判断した。

以上